

SGH 通信

高知県立高知西高等学校

〒780-8052 高知県高知市鴨部 2 丁目 5 番 70 号

TEL 088-844-1221 / FAX 088-844-4823

H29. No.14 2018.2.20

URL: <http://www.kochinet.ed.jp/nishi-h/>

グローバル探究Ⅱ（2年）の取組

第27回「ポスター交流会」

2月2日のグローバル探究Ⅱでは、2年生の全75グループが3階フロアで一同に会し、今年1年間の探究成果をまとめたポスター交流を行いました。

グループで探究した内容を、1人10分で、ポスター発表しました。自分の発表以外に他班の発表を7回聴講する機会があり、初めて他のグループが何をやっていたのか、自分たちと似たテーマに取り組んでいるのに違う結論を出した班との違いなどを知り、探究がさらに深まりました。



【生徒の感想】

・自分が発表して気付いたことは、自分はその分野を探究してやっているのだから、どうなっているかなど理解している上で話しているけど、聞いている人はあまり知らないで聞きに来ている場合もあるので、しっかりと伝えたい重要な所をゆっくり目を見ながら話すことが大切だと気付きました。質問などをしっかり返答することができてよかったです。G探の論文のなおしの時間でもっと分かりやすくなるように修正したいと思います。

・気付いたことは、まず水不足についても地方によって様々な原因があり、またそれを解決する手段も様々なものがあることです。また、701班の発表から、藻場というものがあるのも初めて知りましたし、それを再生することで海が豊かになることも初めて知りました。610班の過放牧を減らすために会社を建て、カシミヤを使った商品を販売する案も面白かったです。これについては、私達の班も同様に付加価値が重要だと思いました。

班	テーマ		
101	世界の水系感染症	306	人間の仕事はAIによって奪われてしまうのか
102	アフリカの水問題	307	砂漠化へ対応するには
103	世界における漁獲量の減少を考える	308	シリアの教育と紛争
104	マイクロプラスチックによる生態系への悪影響	309	南スーダンの就職機会の減少について
105	海洋汚染について	310	カツオの減少を考える
106	アフリカで用いることのできる再生可能エネルギーを考える	311	なぜインドの水は汚いとされているのか
107	日本の化石燃料と再生可能エネルギー	401	グローバルな農業
108	アフリカゾウの絶滅を食い止めるには	402	インドではなぜ飢餓
109	中国の砂漠の緑化	403	ケニアの農村部に電力を
110	アフガニスタンの教育問題	404	酸性雨を防ぐためには
201	「アルコールとハッカ油でマラリア蚊に刺されるのを防ぐ」なぜマラリアで苦しむのか	405	同性婚はなぜ認められないのか
202	安全な水の確保について—どうすれば安全な水が手に入るか—	406	戦争・民族紛争による教育状況について
203	濾過器を使ってルワンダの東部州の水問題を解決する	407	バングラデシュの飢餓の現状とその打開策
204	マグロを守るために	408	アフリカの水不足を解決するには
205	ニジェールのエネルギー自給率の向上の方法	409	ケニアの水問題を簡易浄水器を用いて解決する
206	発電事業を行い地域問題を解決しよう	410	タンザニアの飲料水の汚染
207	ケニアで飢餓を牧草で救済する	501	パキスタンの飢餓への対抗
208	中国の砂漠化とその原因に対する提案	502	なぜ開発途上国では死亡率が高いのか
209	難民の自立支援～日本で難民申請を持つ難民へ私たちができること～	503	日本の職業におけるジェンダー格差と幸せ
210	世界の教育状況	504	日本のジェンダー問題
211	大川村の過疎化を止める	505	アフガニスタンの識字率
301	子ども食堂の可能性～安全な食堂と居場所を提供するために～	506	リサイクルで住みやすく
302	カンボジアで起こった貧困の正体	507	エチオピアの水問題の解決に向けて
304	カンボジアのストリートチルドレン	508	フェアトレードとカカオ農園
305	再生エネルギーを用いて持続可能な社会を目指すために	509	アフガニスタンでの戦争が及ぼす影響とは
		510	なぜ最貧層の子どもは最富裕層の子どもに比べ6歳の誕生日を迎える前に死亡する確率が高くなるのか
		601	イエメンの飢餓問題
		602	マラウイの飢餓を止める。米作りで飢餓を救えるか。
		603	ジェンダー意識による男女の年収格差の解消
		604	マラウイの子供に質の良い教育を
		605	マダガスカルの水問題
		606	日本の介護職を抱える問題について
		607	日本の農業の衰退について
		608	サンゴを守る
		609	シリアの紛争と現状
		610	過放牧による砂漠化を抑制するには
		611	豆の力で食糧難を救おう！
		701	バイテクソイルを使用した養場再生
		702	ブルンジ共和国の飢餓を救う～水耕栽培の可能性～
		703	ザンビアの飢餓をキヌアを使って解決する
		704	マラリアの感染者が減らないルワンダで どうやって感染者を減らすか。
		705	世界の女性の権利
		706	ウガンダの農業の活性化を促し飢餓を解決する
		707	フィリピンのごみ問題 解決への提案
		708	世界の女性の権利
		709	アケボニックスで小麦の生産を安定させる
		SIA	女性が輝ける社会を作るために
		SIB	シンガポールの水資源の課題と現状
		tai	タイ人セレブを呼び込み高知県を活性化する
		津波	震災後の避難所における食のトラブルの解決に向けて

第28回「探究活動録」の作成で振り返り

2月9日のグローバル探究Ⅱでは、2年生の280名全員が、今年1年間の自分たちの探究を振り返り、探究活動録を作成しました。大変だった分、たくさんの学びがありました。

109班 中国の砂漠緑化

研究内容の要約

2014年の中国の国土のうち、砂漠化した土地の面積は172.12万平方キロメートルで、17.93パーセントを占める。砂漠化の影響には、黄砂に含まれる汚染物質を吸い込むと起こる肺炎や、目の充血、農作物の不作などの被害が起こる。また、砂漠化による河川の消滅、水不足、現地住民の居住空間の減少などがある。そこで、私たちはそれらの影響を踏まえて、中国の1番広いタクラマカン砂漠を緑化するためにはどのような方法が効果的かを考えた。

- ① 探究活動で苦勞したこと、活動を通じて学んだこと 私たちは最初、中国の砂漠化問題について考えていこうと決めたとき、「誰のために」ということをあまり考えていなかった。その点を先生に指摘され、色々実態を知ることができた。途中、「黄砂」に焦点を当てたり、「食糧問題」と結び付けてみたりと、探究を進めていくうちに方向性が分からなくなったことに苦勞した。しかし、最後は効果的な対策を見つけることができ、具体的な解決案を提案したり、砂漠の有効活用などの新たな案を出したりできたので良かったと思う。また、今回、私たちの班は神戸で行われた「国際問題を考える日」に参加した。他県の探究を見て、とてもレベルが高く、私たちの探究の少なさを実感させられた。こういったイベントへの参加も他の出来事や問題、政治を知ろうで大切なことだと思いました。
- ② これをやっておけばよかったこと 中国の砂漠化について調べても、国連などの公共機関から具体的な数値が発表されていないため、正確な情報を確保出来なかった。私たちは夏休みを使って、砂漠化や中国についての本を多く読んだり、インターネットでも調べたが、やはり正確な情報を選択することは難しかった。だから、公共機関や大学の教授へ直接聞きこめば良かったと思う。数値だけでなく、現在の状況までも教えていただけたかもしれない。また、砂漠化の定義について他校の先生から本当にそうなのかなと質問され、答えることができなかったため、調べた言葉を鵜呑みにせず、深部まで調べて探究テーマと合っているか調べておくことが大切だと思った。
- ③ 参加した活動内容と、そこからどんなことを学んだか (参加した内容) 国際問題を考える日(2018.2.3)
私はこの会に参加して、世界の諸問題について、自分と同じ高校生が真剣に考えていることが分かった。それぞれ非常にレベルが高く、提案だけでなく、行動に移している人もいたので、とても驚いたし、自分たちも行動を起こしていかなければと思った。そのために、社会問題に目を向けて、自分の意見をしっかりと持つことが必要だと思った。また、自分たちの発表については、知らない人に理解してもらうために、事前に多くの時間をかけて準備できた。また、ポスターセッションで、他校の生徒は聞き手の顔を見て分かってもらえるように努力していたので、次に何か発表するときは原稿を見ずに相手の顔を見て発表したい。